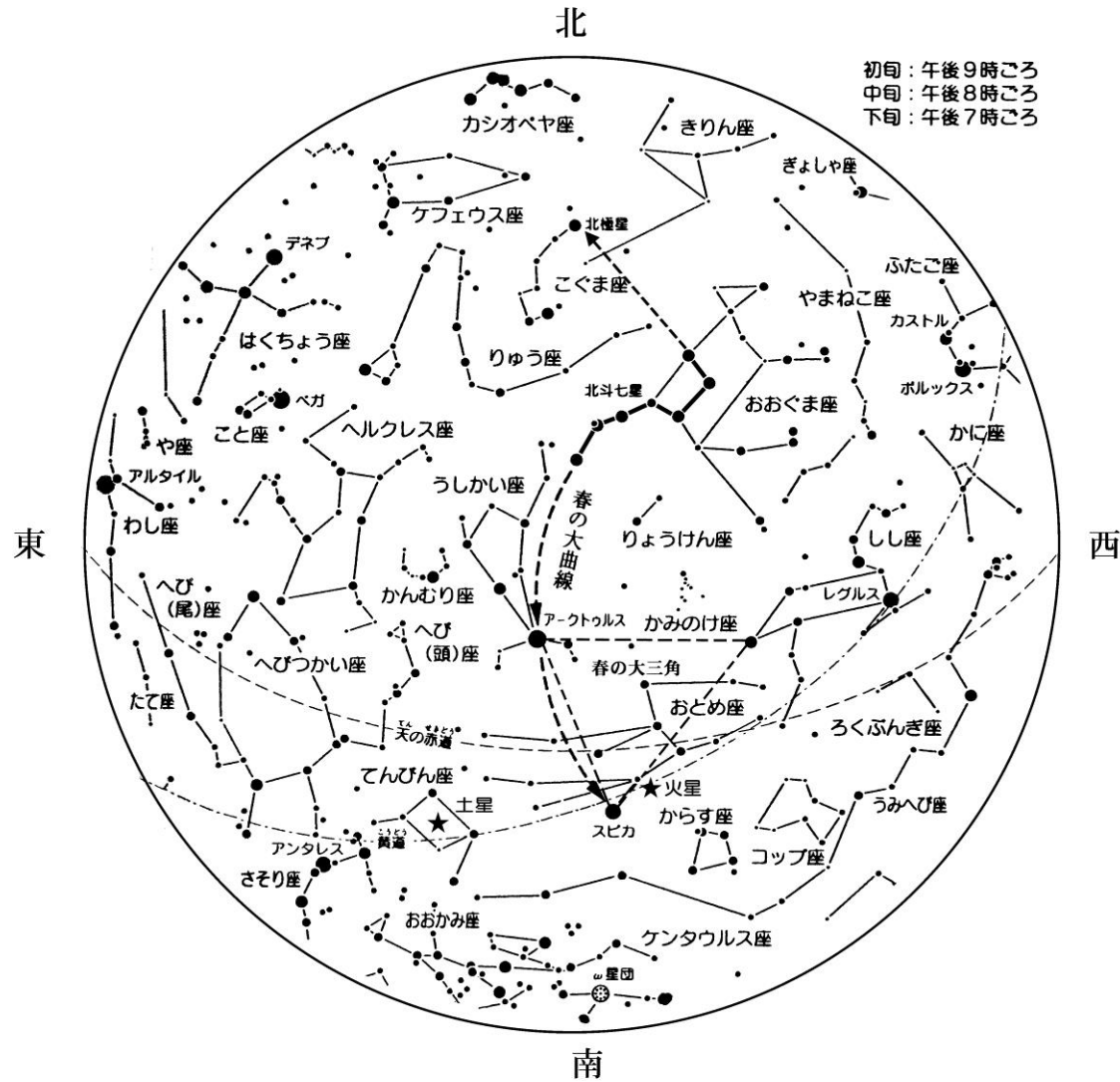


平成26年 6月の星空さんぽ☆ガイド

～ほしを眺めてみませんか～



初旬：午後9時ごろ
中旬：午後8時ごろ
下旬：午後7時ごろ

★6月の星空案内

まずは、北の空の7つの星でできる「ひしゃく」のような星の並び、「北斗七星」を見つけましょう。このひしゃくの持ち手のカーブを南へ延ばしていくと、オレンジ色の1等星「アークトゥルス」、さらに延ばすと、白色の1等星「スピカ」に出会います。このカーブを「春の大曲線」といいます。そこから、星座を見つけましょう。「うしかい座」はアークトゥルスから「ネクタイ」の星の並びが目印。「おとめ座」はスピカから「yの字」の星の並びが目印です。この2つの星と「デネボラ」を結んでできる三角形を「春の大三角」といいます。デネボラは「ししのしっぽ」という意味で、ここには「しし座」があります。デネボラの西に1等星「レグルス」があり、ここから「?マーク」を裏返したような星の並び（ししの大鎌(おおがま)）を見つけてもいいでしょう。

東には夏の星座も見え始めています。さきほどのうしかい座のアークトゥルスの東側に、まん中が少し「くびれたH字」のような星の並びをしたヘルクレス座を見つけることができます。

< 現在見える惑星 >

水星：ふたご座付近。初旬、夕方西の低空で観察しやすい。

(20日以内合のため、中下旬は観測に適さない。)

金星：おひつじ→おうし座付近。夜明け前、東の空でひととき明るく輝く。

火星：おとめ座付近。21時頃、南西の空で赤っぽく輝く。

木星：ふたご座付近。夕方、西の空で明るく輝く。

土星：てんびん座付近。21時頃、南の空で黄色っぽく輝く。

日	曜	天文現象	日	曜	天文現象
6	金	☾上弦 (05:39)	20	金	水星が内合 (08:28)
11	水	月が土星の南を通る (03:48)	21	土	夏至 (19:51)
13	金	☉満月 (13:11)	25	水	夜明け前、東の空でヒヤデス星団、金星、細い月が並ぶ
20	金	☾下弦 (03:39)	27	金	☉新月 (03:40)